

【私達の願い】

- 区内商業者の健全な発展
- 区民の消費生活の安定向上
- 地域社会の繁栄に貢献



【発行】葛飾区商店街連合会
 【責任者】染谷 光雄
 【事務所】テクノプラザかつしか
 葛飾区青戸7-2-1
 【電話】3838-1813
 【FAX】3838-1283

笑顔あふれる商店街に



葛飾区商店街連合会会長
 葛飾区商店街振興組合連合会 理事長
 染谷 光雄

新年の幕開けにあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。皆様におかれましては、ご健勝にて輝かしい新春をお迎えになられたことと拝察いたします。旧年中は、商店街振興に向けた区商連・区振連の取り組みに対し、格別のご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。また、葛飾区の青木区長、葛飾区議会の梅沢議長をはじめ、国会・都議会・各関係団体の皆様からのご支援にも深く感謝申し上げます。

存在意義は変わることなく、誠意と熱意をもって営業を続けていくことが、地域経済を守る道であると確信しております。私たちは互いに励まし合い、支え合いながら、この厳しい局面を乗り越えていかねばなりません。

こうした状況の下、区商連では葛飾区と協働し「かつしかプレミアム付商品券」を実施し、6〜7月に24億円分、11月に6億円分を追加発行いたしました。また、デジタル版の「かつしかPAY」も4億8千万円分を発行し、多くの皆様にご利用いただきました。これらの事業は区内消費の喚起と地域経済の循環を促し、さらなる活力向上に寄与するものとなりました。

昨今の経済環境は「緩やかな回復」とされているものの、小規模企業を取り巻く状況は依然として厳しく、商店街におきましても困難な場面が続いております。しかしながら、地域の暮らしを支える商店街の

「夢と誇りあるふるさと葛飾」の実現に向けて

「夢と誇りあるふるさと葛飾」の実現に向けて

「夢と誇りあるふるさと葛飾」の実現に向けて



葛飾区長
 青木 克徳

明けておめでとうございませう。葛飾区商店街連合会の皆様におかれましては、清々しい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

染谷会長をはじめ、区商連の皆様は、地域の消費者に良質な商品やきめ細かなサービスを提供することともに、本区と協働し、様々なイベントを企画していただくなど、魅力と賑わいある商店街づくりにご尽力いただいております。日頃のご努力に深く敬意を表するとともに、心より感謝申し上げます。

「夢と誇りあるふるさと葛飾」の実現に向けて

「夢と誇りあるふるさと葛飾」の実現に向けて

「夢と誇りあるふるさと葛飾」の実現に向けて

「夢と誇りあるふるさと葛飾」の実現に向けて

「夢と誇りあるふるさと葛飾」の実現に向けて

「夢と誇りあるふるさと葛飾」の実現に向けて

「夢と誇りあるふるさと葛飾」の実現に向けて



25」第6回かつしか肉フェスタ2025」では、各店舗が特色を活かしたメニューを提供し、多くの来場者で賑わいました。回遊企画「かつしかまるごとバル2025+」には167店舗が参加し、地域を巡る楽しさを改めて感じていただけたこととなりました。

また、新たな挑戦として「『キャブテン翼』商店街でキックオフ!!」を開始し、キャラクターを活かした企画やスタンラリーを通じて、国内外に葛飾の魅力発信する取り組みも始まりました。こうした活動は、インバウンド需要を視野に入れた商店街の新しい可能性を示すものです。

区の主要イベントにも積極的に参加し、「葛飾区産業フェア」では25ブースの出店と大道芸による会場の盛り上げを行い、「かつしかフードフェスタ2025」では2日間7万8千人もの来場者を迎えるなど、商店街の存在感を広く示すことができました。

一方で、社会経済の変化に対応するためには、会員のスキルアップが欠かせません。デジタル化、国際

化、環境対応といった課題に向き合うべく、先進商店街の視察を行い、多くの学びを得ました。

物価高騰など日本経済の課題に対し、国でも地域振興を見据えた施策が議論されていますが、地域経済を支える真の力は、私たち商店街が日々積み重ねる努力にあります。

経済は本来「循環」するものです。商店街が元気になれば、地域の生活が豊かになり、取引先にも良い影響が広がります。私たちが持つ知識、技術、歴史、そして地域の絆という大切な経営資源を活かし、豊かさを分かち合える未来を築いていきたいと存じます。

今年の干支である午（うま）は「活発さ」「前進」を象徴すると言われています。葛飾区の経済が大きく飛躍し、商店街に多くのお客様の笑顔があふれる一年となることを心より祈念いたします。

本年も、区商連・区振連・各商店街が力を合わせ、令和8年をさらなる飛躍の年としていけるよう、皆様の変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

「夢と誇りあるふるさと葛飾」の実現に向けて

「夢と誇りあるふるさと葛飾」の実現に向けて

東京商工会議所 葛飾支部からのご案内

国の融資制度「マル経融資」小規模事業者経営改善資金

小規模事業者の方々の経営をバックアップするために、商工会議所の推薦にもとづき、無担保・保証人不要で融資される日本政策金融公庫の融資制度です。

融資限度額	2,000万円
返済期間	運転資金10年以内、設備資金10年以内
担保・保証人	不要（信用保証協会の保証も不要）
金利 (2025年12月1日 現在)	2.10% 注・金利は金融情勢によって変動します。 ・日本政策金融公庫での融資決定時の金利が適用されます。 ・最新の金利は葛飾支部担当者にご確認ください。

無担保 保証人不要 低利 手数料不要

窓口専門相談(無料)

- 月に1回程度(各回13時~16時)
- お電話での「事前予約」をお願いします。

【専門家】税理士、弁護士、ITコンサルタント
 ※経営に関するご相談に限定しております。

お申込み・お問い合わせは
 挑みつづける、変わらぬ意志で。

東京商工会議所 葛飾支部
 〒125-0062 葛飾区青戸7-2-1 テクノプラザかつしか3階
 TEL. 3838-5656 FAX. 3838-5657

グランプリ Viser Polaire (ヴィゼ・ポレール)

東堀切1-16-22 070-2621-5966



豆大福パン 280円



【第7回】新春の定番イベントに成長！
かつしかグルメ選手権 Japán Cup

第2位 アトリエダークシャ 水元店

南水元4-27-9 6906-8921



カリカリハニートースト 350円
あんバター(粒orこし)



第3位 あんです 新小岩

西新小岩1-9-11 3697-6858



塩バターあんクロ 300円

冬のグルメイベントとして人気を博している、葛飾区のパンNO.1決定イベント「かつしかグルメ選手権 Japán Cup」も、実に7回目。本年度は2025年1月17日(金)〜2月15日(土)に開催された。今回のテーマは「餡(あん)」。昔から愛されてきた普通のテーマに、どのような趣向が凝らされるのかが注目される中、一ひねりも二ひねりも利いたインパクトのある17の逸品が、一堂に会した。

前年の金町から再び亀有リリオパークに場所を移して実施された結果発表イベントでは、見た目もそれに見間違える出来栄の「豆大福パン(Viser Polaire/東堀切)」が栄えあるグランプリに。連覇を狙ったアトリエダークシャ水元店は惜しくも二位という結果になった。

葛飾全域開催も3回目！「葛飾まるごとバル」



パンフレットを片手に、参加店舗を巡る「葛飾まるごとバル」。葛飾区全域対象のイベントにシフトチェンジした本イベントも今年で3回目を迎え、2025年10月17日(金)〜10月3日(月・祝)の18日間開催された。

業態によって「飲食バル」「お買物バル」「体験バル」と3つのテーマに分かれた計167の店舗が参加。参加者は、1枚950円分・4枚綴りのチケットを3、800円で購入し、1枚(一部2枚)で対象商品を楽しむことができる。平均25%のプレミアムなショッピングができるとあって、大勢の参加者に喜ばれた。

毎年恒例となった、豪華景品の当たるインスタグラムフォトコンテストや4店舗を回るスタンプラリーも同時開催。それぞれ121件、182件の応募を集めた。

“葛めし”を食べ尽くせ！「かつしかフードフェスタ2025」



葛飾を代表するグルメイベント「かつしかフードフェスタ」が新小岩公園にて、2025年11月15日(土)、16日(日)に開催された。

11代目PR大使を務めたのは、3年連続となるタレントのLilicoさん。区内39の飲食店が集結した会場では、前回大好評だった、葛飾生まれのカスタマイズできるバトル専用ゴマ「BEYBLADE X」の体験イベントも開催された。

また、今回も細田循環バスの無料乗車デーとのコラボが実現し、当日の臨時増便が実施された。



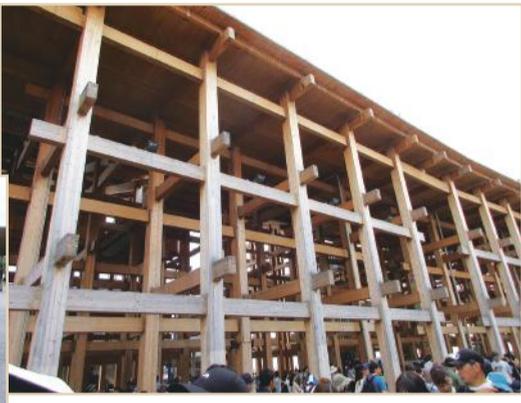
2025年度葛飾区商連・区振連「先進商店街視察」実施

大阪の都市観光と商業活性の最前線を歩く —— 2025年度商店街視察 ——

■ 視察先／大阪万博・黒門市場・住吉大社周辺商業施設他

2025年9月17日から18日にかけて、葛飾区商店街連合会では総勢20名が大阪方面へ視察を行い、来場者が増加する大型イベント時の運営や、観光地商店街の現場を学んだ。

初日は住吉大社の参拝からスタート。周辺には歴史ある門前町の雰囲気と現代的な商業が混在し、地域の日常と観光が自然に溶け合っている印象を受けた。通天閣界隈では、昭和レトロを生かした外観づくりや、串カツ店を中心とする地域ぐるみの集客策を視察。さらに大阪歴史博物館では、大阪の都市形成と商業の変遷を体系的に学び、現地で見えてきた景観や商業の背景への理解が一層深まった。



続いて訪れた黒門市場は、大阪ミナミの中心・日本橋に位置し、アーケードが十字状に広がる全長約580メートルの商店街だ。約150店舗が並び、鮮魚・青果・精肉・総菜・和菓子など食に関わる専門店が中心となっている。特に鮮魚店や寿司店にはインバウンド客の姿も多く、食べ歩き需要に合わせた店頭レイアウトやわかりやすい価格表示が徹底されていた。観光地化が進む一方で、長年続く専門店の丁寧な対面販売も残っており、「観光」と「日常利用」が共存する商店街の在り方を学ぶことができた。

2日目は大阪・夢洲で開催中の大阪万博を訪問。会場は平日にも関わらず多くの来場者で賑わい、私たちの入場までにも約30分の待ち時間が生じた。大規模イベントにおける動線整理や人員配置、キッチンカー・物販のレイアウトなど、現場でしか分からない工夫が随所に見られた。また海外パビリオンでは展示の雰囲気やサービスの違いから「風土の差」を実感し、各地域の文化を商業へ落とし込むヒントを得た。

移動の合間には参加者同士で課題共有や事例交換が和やかに行われ、他地区の取り組みから新たな刺激を得る貴重な時間となった。大阪視察は、葛飾の商店街がこれからの地域活性に向けて一歩踏み出すための実り多い二日間となった。



残暑をぶっ飛ばす肉祭り！「第6回かつしか肉フェスタ2025」



第6回目を迎える「かつしか肉フェスタ」。今回も「会場イベント&食べ歩き」の2本立てで、会場イベントが2025年9月6日(土)、食べ歩きイベントが2025年9月8日(月)～9月15日(月・祝)に実施された。

食べ歩きイベントには、スペシャルメニューを用意した101店舗が参加。かつしかプレミアム付商品券やかつしかPAYも利用でき、葛飾中の「肉好き」たちの好評を得た。

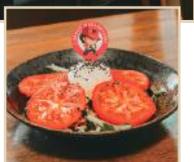
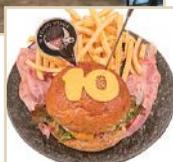
29店舗が参加した会場イベントは、今回も葛飾にいじゅくみらい公園で開催。厳しい残暑ものともしないミュージシャンやプロレスラーが大暴れし、大歓声が沸き起こった。

また、本年度から環境への配慮も強化。イベント会場ではリユース食器を導入するなど、楽しみながら学べる取り組みが進められた。



世界的人気のサッカー漫画と初コラボ！「キャプテン翼 商店街でキックオフ!!」

高橋洋一先生ゆかりの地「葛飾」の商店街で、初の「キャプテン翼」コラボ企画を、シーズン1(四つ木・立石・堀切・お花茶屋)が2025年7月25日(金)～9月28日(日)、シーズン2(亀有・金町・柴又)が2025年10月10日(金)～12月14日(日)に開催。



本年度も会場開催が実現!「第41回葛飾区産業フェア」



【出展団体】

葛飾アンチモニー会/葛飾区工場団体連合会/葛飾区ねじ連合会/葛飾区伝統産業職人会/東京スマイル農業協同組合/東京都鍍金工業組合葛飾支部/葛飾ゴム工業会/葛飾区プラスチック工業連合会/墨田・葛飾プレス安全協議会/一般社団法人葛飾区観光協会/葛飾区商店街連合会/かつしか異業種交流会/NPO法人かつしか若手産業人会/ニットグループかつしか/葛飾区消費者団体連合会/東京商工会議所葛飾支部/葛飾靴袋物工業組合/葛飾アクセサリー工業会 他

【主催】

葛飾区/東京商工会議所葛飾支部/葛飾区産業フェア運営委員会

【後援】

東京都産業教育振興会/地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター/公益財団法人東京都中小企業振興公社/東京信用保証協会/東京理科大学/葛飾区教育委員会/葛飾区立小学校PTA連合会/葛飾区立中学校PTA連合会/東京都立葛飾商業高等学校PTA/東京都立農産高等学校PTA/東京都立葛飾総合高等学校PTA/日刊工業新聞社/京成電鉄株式会社/京成バス株式会社

「第41回葛飾区産業フェア」が、テクノプラザかつしかで2025年10月17日(金)〜19日(日)及び24日(金)〜26日(日)に実施された。本年度のテーマは「メイド・イン葛飾 彩発見」。葛飾の産業をこれまで支えてきた優れた技術や歴史、伝統、そして葛飾区の産業の活力を広くアピールする場となった。区商連からは25店舗、協力企業の参加は300社、延べ来場者数は75,000人を超えた。次世代の子どもたちの産業教育の場となることを目的とした本イベントには、葛飾区内の中高生も大勢が参加。職人の手仕事に熱い視線を送る子どもたちもちらり、吹奏楽、和太鼓、お囃子、ダンスなどステージの上で弾ける笑顔にも、葛飾の明るい未来を感じるイベントとなった。

令和7年度商業まつり



本年度も「商業まつり」を実施。明治座観劇券17枚、JTBトラベルギフト100枚が、商店街イベント用として配券されました。



区商連・区振連 感謝の日の募金 402,500円寄贈

平素は、区商連・区振連の運営、活動に多大なご支援、ご協力をいただき、厚く御礼を申し上げます。

令和7年度の「区商連・区振連感謝の日(11月25日)募金」につきましては、各商店会(街)・商店街(振)・協同組合会員の皆様より募金をいただき、厚く御礼を申し上げます。

また、各商店街会長様、理事長様をはじめ役員の皆様には、募金活動にご尽力いただきありがとうございます。



おかげさまで、募金総額402,500円となり、令和7年12月25日(木)、青木区長を通じて「葛飾区社会福祉協議会」へ寄付させていただきました。

かつしか No.1979
4月15日発行
124-8555 店石5-13-1 番03-3665-1111 毎月5・15・25日発行

1万円からお得! 20%OFF! 1,250円以上

プレミアム付商品券を販売します

1セット1万2,000円分を1万円で購入できます(500円券×24枚)

プレミアム率20%!

プレミアム付商品券の購入には、申し込みが必要です

オンラインの場合
4月15日(火)から、かつしかプレミアム付商品券の申し込みが開始されます。

ハガキの場合
5月25日(金)まで、郵便局で申し込みが可能です。

番号	店名	金額	枚数	有効期限
1	東京125ビル	100円	24枚	令和7年10月1日～12月31日
2	タカチヤ	100円	24枚	令和7年10月1日～12月31日
3	ゆきや	100円	24枚	令和7年10月1日～12月31日
4	和洋食料品店	100円	24枚	令和7年10月1日～12月31日
5	らふ	100円	24枚	令和7年10月1日～12月31日
6	らふ	100円	24枚	令和7年10月1日～12月31日
7	らふ	100円	24枚	令和7年10月1日～12月31日
8	らふ	100円	24枚	令和7年10月1日～12月31日
9	らふ	100円	24枚	令和7年10月1日～12月31日
10	らふ	100円	24枚	令和7年10月1日～12月31日
11	らふ	100円	24枚	令和7年10月1日～12月31日
12	らふ	100円	24枚	令和7年10月1日～12月31日
13	らふ	100円	24枚	令和7年10月1日～12月31日
14	らふ	100円	24枚	令和7年10月1日～12月31日
15	らふ	100円	24枚	令和7年10月1日～12月31日
16	らふ	100円	24枚	令和7年10月1日～12月31日
17	らふ	100円	24枚	令和7年10月1日～12月31日
18	らふ	100円	24枚	令和7年10月1日～12月31日
19	らふ	100円	24枚	令和7年10月1日～12月31日
20	らふ	100円	24枚	令和7年10月1日～12月31日

かつしかプレミアム付商品券申し込みフォーム(ハガキ用)

プレミアム率20%! かつしかプレミアム付商品券 & かつしかPAY!

毎年恒例となった人気企画「プレミアム付商品券」。第一弾は2025年7月1日(火)から12月31日(水)まで、第二弾は2025年11月1日(土)から2026年1月31日(土)まで、それぞれ実施されている。区内1,300以上の店舗で使用できる1枚500円券24枚綴り(12,000円分)のプレミアム付商品券が1セット10,000円、1人5セットまで購入できるお得な企画となった。また、5回目となる「かつしかPAY」も、2025年10月1日(水)から開始し、2026年1月31日(土)まで実施される(申し込みは9月5日まで)。昨年度からは葛飾区の健康づくりアプリ「モンチッチと歩こう!」かつしかActiveチャレンジ」とのコラボも実現、モンチッチレポインントをかつしかPAYに変換できる魅力的な試みとなった。